

宇陀市地域おこし協力隊の活動イメージ

1年目

○中心となる活動は薬草（大和トウキ）の栽培に係る業務となります。

○薬草栽培で起業に繋がる活動

- (1)大和トウキの苗を栽培し販売
- (2)大和トウキの葉を活用した商品開発
- (3)薬草の知識を得た講師活動

○薬草栽培以外の起業に繋がる活動

- (1)機能性表示食品に関する勉強

(例)

- ・機能性のある野菜を栽培し、高付加価値を付け販売
 - ・機能性表示食品アドバイザー資格を取得し、講師として活動
- (2)薬草を活用した民泊営業
 - (3)薬草ツーリズム
 - (4)薬草レストラン開業
 - (5)宇陀高原野菜の販売

2年目

・薬草の栽培指導

・薬草の買取り方法(大和トウキの根と葉)

・薬草の加工作業

・薬草の販路方法

・薬草園の管理 など

協力体制

- 宇陀市産業企画課(産業支援、起業支援を行っています。)
- 宇陀市薬草協議会(生産者を中心に大和トウキの栽培とウェルネス部による薬草イベント等を行っています。)
- 奈良県東部農林振興事務所(薬草栽培や野菜の栽培の指導を行っています。)

3年目

主な起業支援

【市の施策】

- ・宇陀市地域おこし協力隊員起業支援補助金
- ・創業・既存企業等支援ネットワーク事業・商品企画支援事業・宇陀チャレンジアシスト補助金・特産品開発補助金等

【国、県の補助金支援】

- ・産業企画課において、隊員と一緒にさまざまな補助金取得のために応援します。

その他支援

- ・賃金(166,000円/月)、住宅費(50,000円/月)
- ・隊員専用車両貸与
- ・出張費・消耗品費等を支給
- ・全国薬草シンポジウム参加
- ・地域おこし協力隊全国大会参加